

Banco Sumitomo Mitsui Brasileiro S.A. MARKET REPORT



Treasury Department

マーケットサマリー

昨日のドルレアルスポット相場は、当局によるけん制発言からのレアル買いが一服する形となりました。朝方は前日のレアル買い優勢の流れから2.34台前半で取引が始まりましたが、その後は材料難からレアル買いも続かず2.35台でのみみ合いとなりました。午後になって先週分の為替フロー統計が31億ドルの資金流出と発表されるとレアル売り優勢となり、一時2.36台前半での取引となりました。匿名の政府筋から「資金流出は過去に調達した負債の返済に伴うもので資本逃避が起きているわけではない」とのコメントが流れ2.35台前半に切り返す場面もありましたが、相場は結局2.36近辺で引けています。

昨日発表された為替フロー統計では先週分が31億ドルの大幅な資金流出となり8月累計では58.5億ドルの資金流出となりました。金融フローが40億ドルの流出となったことが主因で年初来最大の月間流出額を記録しており、未だにブラジルへの投資家の信認が弱いことを示唆しています。

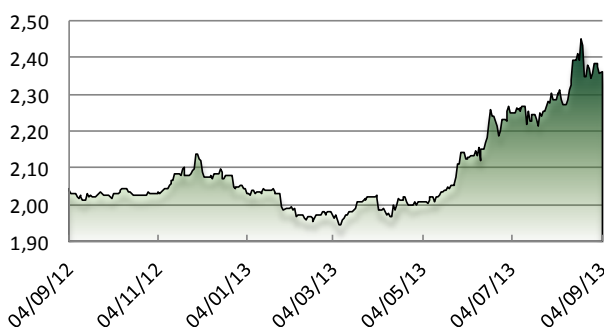
今朝公表されたCOPOM議事録では、前回同様インフレ圧力は未だ根強くレアル安が短期的に影響を及ぼすと言及し、金融政策は警戒姿勢を維持しなければならないため現行の利上げペースは適切としています。また、ベースシナリオでは成長は加速するが、家計と企業のコンフィデンスに依存するため適宜インフレを抑制する必要があるとも言及し、タカ派姿勢を維持しています。中銀の認識にあまり変化はないため今後も利上げ・レアル安抑制でのインフレ抑制重視が続くでしょう。

マーケットデータ

Indicator	Unit	9月3日	9月4日	前日比	8月2日	1ヶ月前比
BRL / JPY Spot	JPY	42,22	42,27	+0,05	43,25	-0,98
USD / BRL Spot	BRL	2,3590	2,3602	+0,0012	2,2874	+0,0728
USD / JPY Spot	JPY	99,57	99,74	+0,17	98,94	+0,80
Bovespa (ブラジル株価指数)	Index	51.626	51.716	+90	48.474	+3.242
CDS Brazil 5yrs (クレジットデフォルトスワップ)	bps	207,1	207,9	+0,8	179,3	+28,6
Brazil 5yrs Gov. Bond	%	11,98	11,98	+0,00	10,94	+1,04
DI Future Apr14 (金利先物)	%	9,71	9,70	-0,01	9,11	+0,59
3 Months US Dollar Libor	%	0,260	0,259	-0,001	0,267	-0,008
CRB Index (国際商品指数)	Index	292,8	290,6	-2,2	283,8	+6,8

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。

ドルレアルスポットチャート



レアル円スポットチャート

